

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育FCのあ		
○保護者評価実施期間	2023年 4月 1日		～ 2024年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	137名	(回答者数) 46名
○従業者評価実施期間	2023年 4月 1日		～ 2024年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 10月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラム(メニュー等)が楽しいとお声をいただいております。また、色々なプログラムがあることで、参加を楽しみにしていただいております。	月に一度、プログラムで使用する道具を替えています。また、2週間毎に遊び方を変更することで、お子様が飽きずに何度か挑戦でき、かつ新しいことにも挑戦できるようにプログラムを組んでいます。また、お子様に訓練感を感じさせないように、遊びと思えるようなルールを設定しています。	今後も新しいプログラムを考えていくことで、お子様に楽しんでいただけるように取り組んでいきます。また過去のプログラムの内容を見直すことで、改善していき新しい楽しみ方を模索していきます。
2	通所に関して高い満足度を保護者様からいただいております。また安心して通えている等のお声をいただいております。	プログラムだけではなく、サッカーの試合等を通して、ルールを学ぶこと、お友達と協力すること等を楽しみながら学んでいけるように取り組んでいます。困りごとや相談も保護者様対応時やお電話をいただいた際に受付させていただいており、お子様が安心して通所できるよう最大限サポートしております。	屋外療育を行うことによって、広い場所でのサッカーを楽しめる機会をさらに増やすことを今後も考えていきます。また、保護者様やご兄弟が見学いただける参観を今後も検討していきます。
3	コミュニケーションがあまり得意ではないお子様も含め、お子様同士がサッカーを通じてコミュニケーションを図りやすいように工夫されていると、日頃からお声をいただいております。	療育内ではコミュニケーションをとる機会を多く設けています。その中でチームワークやコミュニケーション方法を学ぶ機会にしています。コミュニケーションがあまり得意ではないお子様には、ホワイトボードや絵カードの視覚支援、また発信にはボディランゲージを促したり、スタッフが近くで支援しております。	コミュニケーションをとる中での議題をさらに増やしていきます。またチームで目標を立てるだけでなく、目標を立てた後は、他のチームに向けて目標や結果を発表したりすることを促すなど、多くの人に気持ちや意見を伝える取り組み等を進めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	サッカーを行う際、もう少し広いスペースがあれば良いと感じることがある。	施設の広さに規定があり、中学生・高校生のお子様が多い日の療育は、コートが狭いと感じることがあります。	月に数回程度屋外での療育を行うことで、広いスペースをかりてサッカーを楽しむことをしています。ただし、屋外療育は曜日が限られているので、他の曜日のお子様も参加できるような機会を模索していきたいと思っております。
2	父母会や保護者会、ご兄弟が交流できる機会がないと感じられている割合が多く見受けられました。	参観等の保護者様やご兄弟が、療育をご見学していただく機会が現在は年に一回もしくは二回となっています。また、父母会等がなかったり、参観の中で保護者様同士の交流を促す等のプログラムはないため、このようなご意見をいただいていると思われる。	参観の際には保護者様やご兄弟と一緒にお子様とプログラムやサッカーの試合に参加し、楽しんでいただく機会を設けています。今後父母会等の開催や、参観の機会を増やす等も検討してまいります。
3	家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)やご家族様等も参加できる研修会等の情報提供の機会が行われていないように感じているというご意見が多く見受けられました。	現在家族支援プログラムや研修会等は開催されていません。開催するための場所や時間等に課題がある状況です。	家族支援プログラムや研修会等は行われていないため、今後検討していきますが、情報提供などは保護者様のニーズがある場合、いつでもご相談、ご提供をさせていただいています。お気軽にお声かけいただければと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	運動療育FCのあ				公表日	2024年 10月 18日				
					利用児童数	2024年9月19日 137名		回収数	46	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	91%	0	0	9%	・もう少し広げられればいい。	屋外療育を曜日によっては行っています。その際は広いスペースで療育を行うことができます。今後回数を増やしていくことも検討しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	92%	4%	0	4%		適切です。いつでもスタッフ数人が個別にサポートも入れる体制を整えています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	87%	9%	0%	4%		療育を行うスペースには階段や段差等はなく、どのようなお子様にも配慮されています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	87%	2%	0%	11%		毎日療育後に清掃・消毒を行っています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	96%	0%	0%	4%	・子どもが安心して参加できるように声掛けしていただき、大変助かっています。	個別支援計画の作成や専門的支援を行うことで、一人一人の特性に合わせた支援を行っています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	96%	2%	0%	2%		合致しています。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		半年毎に行っているモニタリングにて、お子様および保護者様のニーズを確認し作成しています。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	89%	4%	0%	7%		作成時のモニタリングにて保護者様と確認しています。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	98%	0%	0%	2%		放課後等デイサービス計画に沿った支援を行っています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	96%	0%	0%	4%	・色々なプログラムを行っていただき、楽しく参加させていただいています。	使用する道具は月1回、遊び方は2週間に1回変更しています。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	35%	43%	7%	15%	・あまり交流していないように思う。	今後交流会等、法人と検討していきます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		契約時に説明しています。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		放課後等デイサービス計画を保護者様に説明する際は必ず計画書を提示し、説明し、最後にサインを頂いています。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	31%	43%	17%	9%	・研修会があれば参加したいです。 ・一度も聞いたことがない。	今後家族支援プログラム等、法人と検討していきます。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	98%	0%	0%	2%		お子様をお預かりする際、お母様から情報を頂き、またお子様を保護者様にお返しする際は、こちらの状況を説明しています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	76%	4%	7%	13%	・面談はしていないように思う。	支援計画の作成にあたり、モニタリング時に保護者様とお話をさせていただいております。子育て等のご相談があったときは、対応させていただいております。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	91%	2%	0%	7%	・常に気にかけていただき、本当に有難く思っております。	保護者様からのお話に共感的にお話を聞くよう、スタッフ一同心掛けています。		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26%	39%	20%	15%	・保護者、兄弟へのイベントをしてほしい。 ・年齢が上がったことで参加はしなくなりましたが、10年来の友人ができています。	今後そういったイベント等を、法人と検討していきます。			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	76%	11%	0%	13%	・個人で相談していないので、わからない。	契約時に気になること等の相談をいつでもしていただけるように、お伝えしております。全スタッフがいつでも対応できるようにしております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96%	2%	0%	2%		配慮しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	74%	17%	0%	9%	・ホームページ、SNSはあまり発信されていないように思う。	Instagram・Facebookを随時更新しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%		個人情報の取扱は厳格に行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	63%	26%	2%	9%		いつでも施設内で見れるように配置しております。訓練、感染症対応等を確認しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	52%	39%	2%	7%	・訓練をしたことがないのでわからない。	火災・地震・土砂災害・不審者・救急対応を月ごとに実施しています。年2回、消防署との訓練も行っています。(消防署との訓練の2回内、1回はお子様と一緒に訓練を受けています。)
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	77%	17%	2%	4%		契約時にお伝えし、安全に支援を行っています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	91%	7%	0%	2%		怪我や事故等が起こった際は、その日のうちに保護者様へ状況や様子をご連絡しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	96%	0%	0%	4%		安心して通所しているとお声をいただいております。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	94%	2%	0%	4%	・気が乗らない時もありますが、行くとても楽しんでいます。	保護者様からのお声と、通所しているお子様から楽しいというお声を頂いています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	96%	0%	0%	4%	・色々相談に乗っていただき、とても有難く思っております。 ・とても満足しています。	たくさん満足しているとお声を頂いております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	運動療育FCのあ		公表日 2024年 10月 18日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	50%	50%	・屋外の療育を設ける等、広いスペースで行うことがある。	・高校生の利用者等が多いと狭く感じることがある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	75%	25%		・トイレの位置が高いと感じる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%		・別室等の安全な場所の提供が難しい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・支援計画に盛り込んでいる。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・プログラムは2週間に1回変更している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	75%	25%		・必要がある時には整えている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	50%	50%		・保護者様と確認している。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		・聞かれた場合は行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50%	50%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	75%	25%		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	25%	75%		・研修の機会はありませんが、ご質問があった際には対応しています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	・参観時に保護者様と兄弟に入ってもらい、参加することを設けています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%		・保護者様と確認は行っているものの、医師の指示書までは頂いていません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%		